

暮らしに役立つ確かな情報をお知らせ

# 上手な暮らし塾

## 自治会

### 地域を元気に！あなたの町の自治会 〜桜馬場2丁目自治会〜

住みよいまちづくりのため、さまざまな活動をしている自治会。地域の中での助け合いの仕組みづくりを通じて、地域の皆さんが安心して暮らせるように、独自の取り組みをしている自治会もあります。

桜馬場2丁目自治会では、7月から「助キュー隊」というグループを作り新しい助け合い活動を始めました。西脇金一郎自治会長に伺いました。

―「助キュー隊」とは？

私たちの町内も、他の多くの地域と同じように高齢者だけで暮らす世帯が増えてきています。そのような世帯では、これまでは自分たちで出来ていた身の回りのこと、例えば、買い物、そうじ、電球の交換、台風への備えの準備などが、困難になってきていることが分かりました。

このような時、身近に気軽に頼める人たちがいたらどんなに助かるだろうと考えて結成したのが「助キュー隊」です。ネーミングは、長崎弁の「助きゆう（助けよう）」と英語の「レスキュー」を合わせました。

―参考にした自治会があるとか。鶴の尾町自治会から、町内の困り

ごとのお手伝いをする「助っ人隊」という活動の説明を聞いたのがきっかけです。

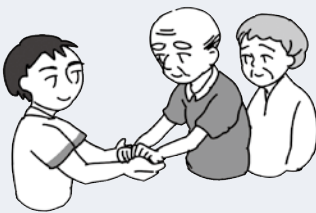
私たちの地域は、マンション暮らしのかたも多いので、日常の生活のお手伝いのほかに、お互いの交流もしながら、災害のときの助け合いなどができるように

なればと考えています。また、この地域には病院も多く、病院のかたにも隊のメンバーをお願いしているんですよ。

私たちの町に合ったやり方ができればと思います。

西脇会長ありがとうございました。

西脇会長ありがとうございました。



#### 問い合わせ

自治振興課 ☎8229-1134

## 消費者

### 素人には危険なCO<sub>2</sub>排出権取引！ 〜一般の消費者は手を出さないで〜

80代のAさんは、半月前に飛び込みセールスのB社からCO<sub>2</sub>排出権取引を勧められました。「必ずもつかる。0円になるような運用はしない」と説明され、100万円を現金で支払いました。「もうかっているから」と追加を勧められ、後日400万円を再び現金で支払いましたが、何となく不安になって警察に相談し、消費者センターを紹介され、相談に来られました。

CO<sub>2</sub>排出権取引とは、地球温暖化対策の一つとして、国や企業ごとに温室効果ガスの排出枠を定め、枠が余った国や企業と、枠が足りない国や企業が排出権を取引する制度で、市場は海外にあります。

この事例では、海外の排出権取引価格を参考に、取引所を通さずに排出権を売り買いする仕組みのものでした。

このように、「必ずもつかる」と個人での排出権取引への投資話を持ちかける訪問勧誘が増えてきており、市内でも相談が相次いでいます。

今回は、訪問販売による契約だったので、2回目の契約についてはクーリングオフ期間内にクーリングオフをしたため、後日400万円が返金さ

れましたが、当初の説明と違って、最初に支払った100万円は半分以下になっており、解約を希望するAさんは、弁護士に交渉を依頼することにしました。

排出権取引は、預けたお金の何十倍もの取引を行い、多大な損害を被ることもあり、複雑な取引です。また、日本の金融商品取引法や商品先物取引法の適用を受けず、消費者には非常に分かりにくく危険な取引です。

業者は、消費者の環境問題への意識に訴えてもうけ話を持ちかけてきます。知識や経験のない一般の消費者は手を出さないようにしましょう。



■相談は消費者センター（メルカツきまち4階、相談専用☎8229-1234）へお気軽にどうぞ。受け付けは午前10時〜午後5時です。月曜日休業（祝日の場合、直後の平日）。土・日・祝日も相談できます。

## 健康

### ジェネリック医薬品

あなたも使ってみませんか



【どんな薬なの?】

ジェネリック医薬品は、これまでに使われてきた薬の特許が切れた後に、同等の品質で製造・販売されている薬です。

【安全性や効き目は大丈夫?】

ジェネリック医薬品は、国において先発医薬品と安全性や効き目が同等であることが認められており、安心して使うことができます。

【勧める理由は?】

ジェネリック医薬品は、先発医薬品に比べて薬の値段が3〜5割程度安いいため、患者さんの自己負担が減ります。また、医療費全体の削減にもつながるため、医療保険財政の負担を抑えることができます。

【安く安心?】

先発医薬品は高額な開発費用がかかるため、価格が高くなってしまうます。ジェネリック医薬品は、先発医薬品

【使いたいと思ったら?】  
まずは医師、歯科医師、薬剤師にご相談ください。

※医師の判断により、ジェネリック医薬品の使用ができない場合があります。また、薬によっては、ジェネリック医薬品がない場合もありますのでご注意ください。

### ジェネリック医薬品相談コーナー

国民健康保険課にジェネリック医薬品のことを相談できる窓口を設置しています。「ジェネリック医薬品って何?」なども結構です。お気軽に相談ください。

【時間】開庁日(月) 午前9時〜正午、午後1時〜4時  
【場所】市役所本館2階 国民健康保険課窓口



#### ■問い合わせ

国民健康保険課 ☎092・911・2251

## 防災

災害から身を守る! 対策と情報収集

これから本格的な夏を迎え、集中豪雨や台風の大雨により、地盤が緩み、土砂災害などの危険性が高まる季節です。十分な準備と心構えで被害を最小限に抑えましょう。

### 早めの避難が大切です!

#### ●土砂災害ハザードマップ

市ではがけ崩れ・土石流などの土砂災害の恐れのある区域や避難場所などを記載した「土砂災害ハザードマップ」を町ごとに作成しています。

日ごろから土砂災害の恐れのあるがけや沢などの場所を確認して、いざというときは早めの避難ができるように活用してください。

※マップは土木維持課(市役所本館5階)で配布しているほか、市ホームページでも入手可。「長崎市土砂災害ハザードマップ」で検索を。

### 災害情報について

日ごろからホームページやメール、テレビ、ラジオなどによる情報収集の方法を確認しておきましょう。

#### ●緊急速報メール

避難情報など生命に関わる緊急性の高い情報を、市内にいるときに自動的に受信することができます。受

信設定方法などについては、各携帯電話事業者へお尋ねください。

●ホームページ「防災ガイドながさき」  
防災行政無線の放送内容などを掲載します。また、市ホームページや防災危機管理室フェイスブック・ツイッターでも放送内容をお伝えします。

### 「防災の日」講演会

日 8月30日(土) 午前10時〜11時50分  
所 NBCビデオホール  
講 「東日本大震災に学ぶ」 支えあいのまちづくり「同志社大学教授 立木茂雄氏」  
費 無料 申直接会場へ。

### 市民防災リーダー養成講座

地域防災の推進役として活躍するリーダーを養成 対自治会などの推薦があるかた  
日 9月14日(日)・28日(日)の午前9時〜午後5時 所 市消防局 費 無料  
料 甲 8月29日(金)までに防災危機管理室に電話で。

#### ■問い合わせ

土木維持課 ☎092・911・164

防災危機管理室 ☎092・910・0480